

令和5年度

事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人 庄内地域産業振興センター

I 公益目的事業

1 企業経営力強化支援事業

1-1 経営サポート・新事業支援事業

(1) 経営実践セミナー等の開催

アフターコロナや喫緊の経営課題解決に取り組む事業者及び新たに起業する事業者等に向け、起業や集客・販路開拓、DXに関する実践的なセミナーを実施した。

1) 「起業応援セミナー(実践スキルアップ編)」(全5回/夜間10時間)

ー夢を具体的な目標に!“起業する際に大切なポイント”を5回で学ぶセミナーー
プログラム

- ・ 起業アイデアをビジネスモデル・キャンバスで可視化する
- ・ 顧客を分析しビジネスモデル・キャンバスをアップデートする
- ・ 起業資金計画と経営に重要な数字を理解し経営目標を設定する
- ・ マーケティングの基礎を理解し販促計画を設計する
- ・ デジタルを活用した集客方法を理解する

<6月期>

- ・ 実施日：令和5年6月15日、6月22日、7月6日、7月14日、7月21日
- ・ 講師：庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
(資)そふと 代表 我孫子 勝広 氏
- ・ 受講者：12名(延 52名)

<9月期>

- ・ 実施日：令和5年9月28日、10月5日、10月20日、10月27日、11月1日
- ・ 講師：庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
(資)そふと 代表 我孫子 勝広 氏
- ・ 受講者：13名(延 51名)

<1月期>

- ・ 実施日：令和6年1月18日、1月25日、2月9日、2月16日、2月22日
- ・ 講師：庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
(資)そふと 代表 我孫子 勝広 氏
- ・ 受講者：9名(延 29名)

2) 「SNS集客実践会」(支援機関との連携事業)

ービジネスの課題は学び・実践・共有で解決ー

* (「5) 産業支援機関等連携推進の実施」に記載)

3) 「ChatGPT 実践活用法」(2時間)

ー対話型AIの活用でビジネスを加速ー

- ・ 実施日：令和5年7月7日
- ・ 講師：(資)そふと 代表 我孫子 勝広 氏
- ・ 参加者：33名

4) 「中小企業の小さく始めるDX推進セミナー」(8時間)

ー“ノーコード”で業務システム内製化ワークショップー

- ・ 実施日：令和6年2月21日、2月28日
- ・ 講師：(株)ブルーパシフィックソフトウェア、サイボウズ(株)
サイボウズオフィシャルパートナー

- ・参加者：5名（延 9名）
- 5) 「戦略MG マネージメントゲーム体験会」(2回)
 ー経営シミュレーションゲームで経営力養成ー
- ・実施日：令和5年10月13日、30日(10時間)
 令和5年12月14日、21日(10時間)
 - ・講師：庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
 - ・参加者：10月 6名(延 12名)、12月 10名(延 16名)
- 6) 産業支援機関等連携推進の実施
 産業支援機関、金融機関等との連携により、それぞれの特徴を活かしたセミナー・相談会を共催し、企業支援を行った。
- ① 「SNS集客実践会」(共催 山形県よろず支援拠点)
 ービジネスの課題は学び・実践・共有で解決！ー
- <第1回>
- ・実施日：令和5年9月27日、10月17日、11月1日(8時間)
 - ・講師：山形県よろず支援拠点コーディネーター 我孫子 勝広氏
 - ・参加者：22名(延 58名)
- <第2回>
- ・実施日：令和5年1月18日、2月22日、3月15日(8時間)
 - ・講師：山形県よろず支援拠点コーディネーター 我孫子 勝広氏
 - ・参加者：28名(延 61名)
- ② 「購入型クラウドファンディング実践会」(共催 鶴岡信用金庫、山形県よろず支援拠点)
- ・実施日：令和5年7月4日、7月11日、7月28日、8月24日、9月15日(12時間)
 - ・講師：(株)マクアケ 執行役員 松岡 宏治氏(7/11、9/15)
 庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
 山形県よろず支援拠点コーディネーター 我孫子 勝広氏
 - ・参加者：9名(延 25名)
- *修了した2事業者がクラウドファンディングプロジェクトを実施し目標金額を達成した。
- ③ 「経営課題相談会」(共催 鶴岡信用金庫)
 販路拡大、事業承継、補助金活用等の経営課題解決のため支援機関による個別相談会を行った。
- ・実施日：令和6年2月14日
 - ・支援機関：山形県よろず支援拠点、山形県事業承継・引継ぎ支援センター、山形県発明協会、鶴岡商工会議所、出羽商工会
 - ・相談者(件数)：11社(13件)
- 7) 「起業・ビジネス夜間相談会」(連携 日本政策金融公庫)
- ・実施日：令和5年8月～令和6年1月(月1回/6回開催)
 - ・相談員：日本政策金融公庫 酒田支店(融資担当)
 庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
 - ・参加者：13名
- (2) 改善指導アドバイザーによる製造業の生産改善相談・指導
- 1) ものづくり生産改善指導

企業訪問により生産改善支援のヒアリングを行い、相談があった企業に対するアドバイス・指導を行った。

＊（「1-2(2) 起業・ビジネス相談室の運営・ものづくり革新支援」に記載）

(3) 地域企業による改善活動事例発表会の開催

「第15回私のかいぜん発表会」

ものづくり企業が日頃から取り組んでいる改善活動の事例発表を通じて、お互いに交流を深め、切磋琢磨し、業務改善に対する意識向上を目的に開催した。

- ・実施日：令和5年11月11日
- ・内容：地域企業7社（7チーム）による日頃のかいぜん事例の発表と交流会
- ・参加者：発表会 32社 168名、交流会 21社 78名

1-2 起業家育成施設入居事業者・創業予定者等への経営相談・助言

(1) 起業家育成施設の入居状況（令和6年3月31日現在）

〔入居事業者〕 新規入居事業者 1社、退去事業者（使用期間満了） なし

貸室	事業者名	代表者	業務内容
A 25㎡	NPO 法人やまごや	平向 正包	保健・医療・福祉
B 15㎡	fiKa(同) く～たも相談室	今泉 香奈子	障害福祉サービス
	鈴木司法書士事務所	鈴木 敦	司法書士
	Inside Tsuruoka	岡部 浩美	外国人観光通訳
C 30㎡	(同) d a n o	伊藤大貴、難波竜次	Web サイト制作・広告運用

起業家育成のため、インキュベーションマネージャーが日頃から入居事業者とコミュニケーションを図り、それぞれの課題に対し側面的な支援を行っている。

(2) 起業・ビジネス相談室の運営

山形県よろず支援拠点と連携し、「創業・起業」「ものづくり革新」「Webビジネス」の各支援をはじめ、事業者の販路開拓・商品開発、新たな事業への挑戦などの経営課題に対し、相談・助言サービスや販路開拓・ビジネスプラン作成支援など、地域中小企業・小規模事業者の成長・発展をサポートした。

- ・起業・経営支援 具体的な事業構想を持ち、創業・起業をめざす方への支援
相談者数：48名、相談件数：76回
特定創業支援(市創業助成金)：12名
- ・ものづくり革新支援 生産現場の改善・品質向上を図ろうとしている製造業への支援
相談件数：1社（経産省 Go-Tech 事業採択へ向けた支援）
企業訪問：20社（48回）
研究開発プロジェクト＊：1件
＊（「3-2 成長型中小企業等研究開発支援事業」に記載）
- ・Webビジネス支援 販路開拓、SNS活用等で集客や売上増をめざす企業等への支援
相談件数：1,024件（山形県よろず支援拠点庄内サテライト実績）

(3) コワーキングスペース鶴岡「エキイチ」の運営

当地域における起業の促進を目的に、起業家やクリエイター、フリーランス等のコミュニケーション・ネットワーク形成のオープンワークスペースとして、鶴岡市起業家育成施設内に開設したコワーキングスペースを運営し、起業家への育成・支援を行った。

- ・登録会員数：133名
- ・総利用回数：789名（登録会員等 669名、ドロップイン 120名）

1-3 企業間・産学交流連携促進事業

(1) 「経営者フォーラム」の開催

経営者の相互交流による経営革新・取引連携の促進を目的に、農業機械メーカーを20代半ばで事業承継した経営者の悩みや経営課題解決手法、リーダーシップのあり方をテーマにした講演会・交流会を実施した。

- ・実施日：令和5年10月12日
- ・テーマ：『会社の危機からの脱却そして成長を実現する「社長の行動」』
- ・講師：(株)石井製作所 代表取締役社長 石井 智久 氏
- ・受講者：34名

2 産業人材育成事業

2-1 ものづくり中核人材育成事業（鶴岡市産業ひとづくり支援事業）

(1) 品質管理・生産改善研修の開催

品質の良い製品を安定的に生産するために有効な品質管理の手法や、生産管理、製造現場の改善等、生産性向上に関する講座を実施した。

① 「品質管理基礎講座」

- ・実施日：令和5年7月12日（6時間）
- ・講師：QCサークル本部講師/指導員 石原 道明 氏
- ・受講者：16名

② 「品質管理実践講座」

- ・実施日：令和5年8月23日（6時間）
- ・講師：QCサークル本部講師/指導員 石原 道明 氏
- ・受講者：14名

③ 「なぜなぜ分析・問題解決」

- ・実施日：令和5年9月12日（6時間）
- ・講師：根岸コーポレーション(株) 根岸 進 氏
- ・受講者：22名

④ 「段取り改善の進め方研修」

- ・実施日：令和5年10月11日（6時間）
- ・講師：根岸コーポレーション(株) 根岸 進 氏
- ・受講者：6名

⑤ 「改善魂のある職場づくり研修」

- ・実施日：令和5年10月26日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：10名

⑥ 「ヒューマンエラー対策セミナー」

- ・実施日：令和5年11月21日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：28名

⑦「5S推進研修」

- ・実施日：令和5年11月22日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：19名

2-2 職業能力開発講座事業（鶴岡市産業ひとつづくり支援事業）

（1）職業能力開発講座の開催

次世代の地域産業を支える人材の確保と育成を図り、地域における職業能力開発及び経営人材の開発を目的に、職業に必要な技術、技能および知識を習得するための各種の教育訓練や研修を実施した。

1) 階層別講座（4講座）

①「職場リーダー研修」

- ・実施日：令和5年7月5日・6日 全2回（14時間）
- ・講師：(株) Five Vai 宮本明憲 氏
- ・受講者：21名

②「中堅社員研修」

- ・実施日：令和5年8月2日・3日 全2回（14時間）
- ・講師：(株) Five Vai 瀧橋奈緒子 氏
- ・受講者：15名

③「若手社員ステップアップ研修」

- ・実施日：令和5年10月3日（7時間）
- ・講師：(株) Five Vai 瀧橋奈緒子 氏
- ・受講者：34名

④「管理者研修」

- ・実施日：令和5年10月5日・6日 全2回（14時間）
- ・講師：(株) Five Vai 大坪 タカ 氏
- ・受講者：24名

2) 職能別講座（1講座）

①「機械保全技能検定準備講座」

- ・実施日：令和5年11月24日・25日・12月2日 全3回（18時間）
- ・講師：山形航空電子(株) 松井 朗 氏（特級機械保全技能士）
- ・受講者：17名

3) ビジネス・スキルアップ講座（10講座）

①「接客・接遇ブラッシュアップ研修」

- ・実施日：令和5年6月20日（7時間）
- ・講師：(株)日本マネジメント協会 秋葉 喜浩 氏
- ・受講者：10名

②「クリティカルシンキング研修」

- ・実施日：令和5年6月21日（6時間）

- ・講師：(株)インソース 河井 清和 氏
 - ・受講者：9名
- ③「リーダーのためのレジリエンス研修」
- ・実施日：令和5年7月11日（6時間）
 - ・講師：(株)インソース 村橋 利恵 氏
 - ・受講者：16名
- ④「OJT指導者研修」
- ・実施日：令和5年8月9日（7時間）
 - ・講師：(株)日本マネジメント協会 會田 慶宏 氏
 - ・受講者：20名
- ⑤「行動経済学を活用した部下指導研修」
- ・実施日：令和5年8月24日（6時間）
 - ・講師：(株)インソース 山田 節子 氏
 - ・受講者：14名
- ⑥「リーダーシップ強化セミナー」
- ・実施日：令和5年9月7日（6時間）
 - ・講師：(一社)新潟県労働衛生医学協会 常勤顧問 大西 金吾 氏
 - ・受講者：27名
- ⑦「メンタルヘルスセミナー」
- ・実施日：令和5年9月8日（7時間）
 - ・講師：(一社)新潟県労働衛生医学協会 常勤顧問 大西 金吾 氏
 - ・受講者：5名
- ⑧「わかりやすい説明力向上研修」
- ・実施日：令和5年9月20日（7時間）
 - ・講師：(株)FiveVai 池田 絵里 氏
 - ・受講者：11名
- ⑨「EXCELマクロとVBAプログラミング」
- ・実施日：令和5年9月21日～11月2日 全12回（30時間）
 - ・講師：(有)マルチソフト 代表取締役 工藤 良男 氏
 - ・受講者：7名
- ⑩「コーチング研修」
- ・実施日：令和5年10月4日（7時間）
 - ・講師：(株)FiveVai 大坪 タカ 氏
 - ・受講者：16名

(2) 企業研修助成事業

中小企業が主体的に行う人材育成の取り組みを支援し、地域における人材の育成と産業の活性化を目的に、鶴岡市内の中小企業が研修を実施するための経費の一部を助成した。

- ・助成事業者：(株)マルミチ、(株)田村農機、(株)板垣水道、YAMAGATA DESIGN RESORT(株)

(3) 新社会人スタートセミナーの開催

4月就職予定の高校3年生を対象に、新しい職場への定着と早期離職防止をはかり、社会生活の基本知識、ビジネスマナー、基礎的職業能力、生活設計等を身につけるためのセミナー

一を開催した。また、就職活動を控えた高校2年生向けに職業観の醸成と地域企業に対する就職志向の向上を目的とした職業紹介セミナーを開催した。

- 1) 「新社会人の基礎講座」
 - ・実施日：1回目/令和6年2月13日午前、2回目/2月13日午後（各2.5時間）
 - ・講師：(株)メルサ 専務取締役 鈴木 奈智子 氏（キャリアカウンセラー）
 - ・受講者：1回目/69名、2回目/38名
- 2) 「コミュニケーション・スキルアップ講座」
 - ・実施日：1回目/令和6年2月14日午前、2回目/2月14日午後（各2.5時間）
 - ・講師：俳優・セミナー講師 今田 由美子 氏
 - ・受講者：1回目/43名、2回目/27名
- 3) 「実践的ビジネス・接客マナー講座」
 - ・実施日：1回目/令和6年2月15日午前、2回目/2月16日午前（各2.5時間）
 - ・講師：(株)庄内銀行 接遇インストラクター 須佐 恵美 氏
 - ・受講者：1回目/42名、2回目/19名
- 4) 「製造・生産現場の基礎講座」
 - ・実施日：令和6年2月15日午後（2.5時間）
 - ・講師：庄内地域産業振興センター 人材育成・生産改善チーフマネージャー 蓬田 邦彦
 - ・受講者：48名
- 5) 「しごとセミナー」
 - ・実施日：1回目/令和6年3月5日、2回目/3月12日（各2時間）
 - ・内容：高校2年生を対象とした職業説明会
ハローワーク鶴岡 職業講話－高校生の就職をめぐる状況について
地元の6業種（福祉、建設、宿泊、販売、製造2）による“しごと講話”
 - ・受講者：1回目/58名、2回目/42名

3 産学共同研究等促進支援事業

3-1 バイオクラスター形成促進事業（山形県バイオクラスター形成促進事業）

(1) 産学官共同研究コーディネート活動の実施

1) コーディネート体制整備事業

慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶應先端研)を中心とした学術研究機関、公設試験研究機関等の情報の収集や連携の強化に努め、県内企業を訪問してバイオ研究の成果や技術シーズを紹介するとともに、ヒアリングやアンケート調査により企業の課題やニーズの探索、新技術・新商品開発等の情報収集を行い、共同研究プロジェクト構築に向けたコーディネート活動を実施した。

- ・コーディネーター配置 2名
- ・訪問実績 県内企業 55社、大学・公設試等 15機関、行政・支援機関 39機関団体

2) 先端バイオテクノロジー活用基盤強化事業

研究員を配置して慶應先端研の研究やバイオ技術事業化支援助成事業の一部について共同研究を支援する等、バイオ研究成果の活用をすすめる活動を実施した。

- ・研究員配置 3名
- ・研究支援 バイオ技術事業化支援事業に係る共同研究 10件
*（「3-1(3) 共同研究シーズ事業化支援事業」に記載）

(2) 産学官研究交流会等の開催

バイオ研究成果を活用した産学官連携の取り組みを広く周知し、県内企業と研究機関との新たな共同研究プロジェクトの創出や県民の理解醸成等を目的にセミナーを開催した。

＜やまがたバイオサイエンスセミナー＞

- ・実施日：令和5年12月12日
- ・内容：○基調講演 「鶴岡サイエンスパークの最新情報」
慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長 荒川 和晴 氏
- 慶應先端研発バイオベンチャー企業の事業概要の紹介
「おなかの声を聞こう！自分で腸内環境をデザインする未来」
(株)メタジェン バイオラボユニット マネージャー 富樫 友花 氏
- バイオクラスター形成促進事業における共同研究事例発表
「食品分析におけるメタボローム解析」
慶應義塾大学先端生命科学研究所 特任助教 小倉 立己 氏
「メタボローム解析を用いた『最上どり』と鶏節製造条件に関する研究」
(公財)庄内地域産業振興センター 研究員 佐藤 美夢
「バラの品種別の香り成分分析とその蒸留条件の確率」
(株)Rose Cheek 専務取締役 及川 三秀 氏
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター レクチャーホール
- ・参加者：150名（内オンライン72名）

(3) 共同研究シーズ事業化支援事業

バイオ技術事業化促進事業

慶應先端研との共同研究や、その成果を活用して事業化等に取り組む県内企業等を対象に事業を公募し、研究開発事業費の一部を助成金交付により支援した。

- ・公募期間：令和4年11月～令和5年1月
- ・採択事業：10件、助成金総額 13,841千円

【シーズ探索型 採択6件】 継続2件、新規4件

	助成事業名	交付先	助成金額
①	「メタボローム解析を活用した鶏肉加工品の開発」	(株)アイオイ (鮭川村)	672千円
②	メタボローム解析による「庄内鴨」の高品質化と地域資源の飼料活用の可能性の探索	(有)三井農場 (鶴岡市)	707千円
③	青果物に対するガス置換技術による影響分析と品質保持期間の延長	山形酸素(株) (山形市)	500千円
④	高品質ワイン製造の為にワイン用ブドウ「鶴岡甲州」の特性把握	エルサンワイナリー松ヶ岡(株) (鶴岡市)	500千円
⑤	医療で利用が期待される発酵食品の開発	櫛引農工連 (鶴岡市)	327千円
⑥	「柿酢」製造過程の物質変化の把握と残渣の活用可能性の探索	(株)みどりサービス (酒田市)	336千円

【事業化推進型 採択4件】 継続2件、新規2件

⑦	メタボローム解析による鯨肉加工品の燻製加工技術の確立及びラインナップ拡充	(株)山形丸魚 (天童市)	1,485千円
⑧	高感度メタボローム解析システムのプロテオミクスへの展開と普及を目指した製品開発	インセムズテクノロジー(株) (鶴岡市)	5,000千円

⑨	乳酸発酵大豆蛋白の腸内環境への影響分析と商品開発	(株)食のカコーポレーション (金山町)	1,487千円
⑩	メタボローム解析を活用した「ボーンブロス」の新たな知見及び高付加価値の創出	丸善食品(株) (鶴岡市)	2,827千円

(4) がんメタボローム研究推進支援事業

メタボローム解析技術を活用したがんの研究を推進し、研究成果を活用した地域振興を図るため、国立がん研究センター及び慶應義塾大学先端生命科学研究センターと連携して、国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点 がんメタボロミクス研究室において、次の事業を実施した。

1) 事業推進体制

① がん地域医療研究連携協議会の開催

- ・開催日：令和6年2月14日
- ・会場：Web開催

2) 研究プロジェクトの推進

国立がん研究センター、慶應義塾大学先端生命科学研究センター、庄内地域産業振興センターの3者で共同研究契約を締結し、2つの研究チーム(研究員3名、研究補助員5名配置)において、がんに関するメタボローム解析を857検体行った。また、蓄積してある解析データのうち、446サンプルについて、代謝経路図や理解しやすい図表を作成しデータベース化を図った。

① 代謝物解析研究 (チームリーダー：牧野嶋秀樹)

発がんを誘導する代謝産物やがん細胞に特有な代謝産物・代謝経路を明らかにし、有効な新規治療法や創薬の開発につながる研究を推進した。

② がん遺伝子産物解析研究 (チームリーダー：横山明彦)

がんの発症に関わるMYCというタンパク質と代謝の関係性を明らかにし、白血病等の新たな創薬、診断法の開発を目指した。住友ファーマ(株)との共同研究で開発を進めている急性白血病治療薬の第1相・第2相の臨床試験を継続するとともに、適応拡大を目指した臨床開発研究を進めた。

3) 外部機関との共同研究

【継続】

① 住友ファーマ(株) (大阪市)

- ・研究課題：抗がん剤の適用拡大に関する研究
- ・実施期間：平成31年3月1日～令和7年3月31日

② 山形大学医学部・鶴岡市立荘内病院

- ・研究課題：泌尿器に関する腫瘍の組織を用いた代謝解析と治療予後を予測する代謝バイオマーカー検索
- ・実施期間：令和3年4月1日～令和7年3月31日

③ 慶應義塾大学医学部(東京都)

- ・研究課題：老化において、がん生育に影響を与える代謝産物の同定
- ・実施期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日

【新規】

① 櫛引農村工業農業協同組合連合会・慶應義塾大学先端科学研究所

- ・研究課題：医療で利用が期待される発酵食品の開発
- ・実施期間：令和5年5月2日～令和6年2月29日

② MOLCURE (川崎市)

- ・研究課題：抗体医薬品による間質性肺炎等の毒性を低減する新たな抗体作製技術の開発
 - ・実施期間：令和5年4月1日～令和7年3月31日
- ③ 山形大学医学部（山形市）
- ・課題研究：骨肉腫および軟骨肉腫細胞株のメタボローム解析
 - ・実施期間：令和5年7月1日～令和8年3月31日
- ④ 株式会社みどりサービス（酒田市）・山形大学鶴岡キャンパス・慶應義塾大学先端科学研究所
- ・研究課題：「柿酢」製造過程の物質変化の把握と残差の活用可能性の探索
 - ・実施期間：令和5年9月1日～令和6年2月29日

【委託研究】

- ① 委託者：国立がん研究センター 受託者：庄内地域産業振興センター
- ・研究課題：進行膵がんモデルの分岐鎖アミノ酸代謝物測定
※味の素(株)と国立がん研究センターの共同研究の一部
 - ・実施機関：令和5年4月18日～令和6年3月31日
- ② 委託者：大塚製薬(株) 受託者：国立がん研究センター、庄内地域産業振興センター
- ・研究課題：動物検体を用いたケンフェロール代謝物の探索
 - ・実施機関：令和5年7月1日～令和5年12月31日

【包括協定】

- ① (株)高研(東京都)
- ・目的：健康寿命の延伸を目指して、医療や健康づくり・特に細胞培養におけるコラーゲン担体の有効性をもとに、人材育成、地域連携等について、相互に協力し、双方の発展と充実に寄与する連携を推進する
 - ・実施期間：令和3年11月1日～令和7年3月31日

4) 論文発表

- ① Nature Communications
- ・掲載日：令和5年4月8日
 - ・題目：MOZ/ENL complex is a recruiting factor of leukemic AF10 fusion proteins (横山チーム)
- ② Bio Protocol
- ・掲載日：令和5年5月20日
 - ・題目：In vivo Drug Screening to Identify Anti-metastatic Drugs in Twist1a-ERT2 Transgenic Zebrafish (牧野嶋チーム)
- ③ Cancer Medicine
- ・掲載日：令和5年8月3日
 - ・題目：Rare FGFR fusion genes in cervical cancer and transcriptome-based subgrouping of patients with a poor prognosis. (牧野嶋チーム)
- ④ Cell Death Disease
- ・掲載日：令和5年9月7日
 - ・題目：Metabolic intervention by low carbohydrate diet suppresses the onset and progression of neuroendocrine tumors (横山チーム)
- ⑤ Molecular Cancer Research
- ・掲載日：令和5年9月29日
 - ・題目：Metabolic hallmarks for purine nucleotide biosynthesis in small-cell lung carcinoma (牧野嶋チーム)
- ⑥ Nature Communications

- ・掲載日:令和5年12月15日
- ・題 目: BRD9 determines the cell fate of hematopoietic stem cells by regulating chromatin state (横山チーム)
- ⑦ Molecular Cancer Research
 - ・掲載日:令和6年1月2日
 - ・題 目: Metabolic Hallmarks for Purine Nucleotide Biosynthesis in Small Cell Lung Carcinoma. (牧野嶋チーム)
- ⑧ A Pilot Study
 - ・掲載日:令和6年1月27日
 - ・題 目: Plasma and Urinary Metabolomic Analysis of Gout and Asymptomatic Hyperuricemia and Profiling of Potential Biomarkers (牧野嶋チーム)
- ⑨ Nature Structural and Molecular Biology
 - ・掲載日:令和6年3月6日
 - ・題 目: Guiding the HBO1 complex function through the JADE subunit (横山チーム)
- 5) 学会発表
 - ① 第5回がんと代謝研究会・若手の会
 - ・会期: 令和5年5月26～27日
 - ・演題: ・大腸がんにおけるオンコメタボライト・2-ヒドロキシグルタル酸の役割 (田畑研究員)
 - ② 第9回がんと代謝研究会
 - ・会期: 令和5年5月31～6月1日
 - ・演題: 小細胞肺癌におけるプリンサルベージ経路の役割 (田畑研究員)
 - ③ 2023 Histone and DNA Gordon Research Conference
 - ・会期: 令和5年6月11日～16日
 - ・演題: Epigenetic Factors Responsible for the Aberrant Self-Renewal of Leukemia Cells (横山先生)
 - ④ 第13回 JSH 国際シンポジウム
 - ・会期: 令和5年7月20～22日
 - ・演題: MOZ/ENL complex is a therapeutic target of AF10-rearranged leukemia (横山先生)
 - ⑤ 52nd Annual Scientific Meeting
 - ・会期: 令和5年8月17～20日
 - ・演題: MOZ/ENL complex is a therapeutic target of AF10-rearranged leukemia (横山先生)
 - ⑥ 第82回日本癌学会学術総会
 - ・会期: 令和5年9月21～23日
 - ・演題: 非メチル化 CpG に富むプロモーターを活性化する転写システムの白血病における役割 (横山先生)
 - 小細胞肺癌におけるプリンヌクレオチド生合成の代謝特性 (牧野嶋先生、田畑研究員)
 - ⑦ Tsuruoka Conference 2023
 - ・会期: 令和5年9月28～30日
 - ・演題: Roles of ENL/MOZ complex in Wilms tumor and leukemia (横山先生)
 - ⑧ 第17回メタボロームシンポジウム
 - ・会期: 令和5年10月18～20日
 - ・演題: 乳がんにおけるプリン環再利用経路の機能とメタボローム解析 (成田研究補助員)

- ⑨ G5 合同リトリート
 - ・会期：令和5年10月17～18日
 - ・演題：ENL 変異型 Wilms 腫瘍の発症メカニズムの解明及び新規治療薬法の開発
(小俣研究員)
- ⑩ 第97回日本薬理学会年会
 - ・会期：令和5年12月14～16日
 - ・演題：Developing molecularly targeted drugs for leukemia via collaboration of academia and industry
(横山先生)
- ⑪ 第28回造血器腫瘍研究会
 - ・会期：令和6年1月26～27日
 - ・演題：ENL 変異型 Wilms 腫瘍の発症メカニズムの解明及び新規分子標的治療法の開発
(小俣研究員)
- ⑫ 第8回若手職員研究発表会（国立がん研究センター中央病院）
 - ・会期：令和6年2月8日
 - ・演題：白血病化におけるホメオボックスタンパク質による遺伝子発現機構の解析
(藤井研究員)
 - ・ENL 変異型 Wilms 腫瘍の発症メカニズムの解明及び新規治療薬法の開発(小俣研究員)
- ⑬ 若手研究セミナー（国立がん研究センター研究所）
 - ・会期：令和6年2月14日
 - ・演題：ENL 変異型 Wilms 腫瘍の発症メカニズムの解明及び新規治療薬法の開発
(小俣研究員)

6) がん地域医療体制・がん地域医療モデル構築に向けた取り組み

① オンライン診療システムの実践と検証

令和2年11月から、東病院の専門医による「がん相談外来」を毎月1回行っており、令和6年3月末時点で延べ128名の患者さんに利用いただいた。状況に応じて、「がん相談外来」をご利用いただいた患者さんを東病院へ紹介し、令和6年3月末時点で計15名の患者さんの紹介を行っている。また、9名の方がオンライン診療を利用されており、東病院の医師による遠隔での診療を受けている。

② 遠隔アシスト手術の実践と検証

令和4年12月に第1例目となる「遠隔アシスト手術」を実施した。これは全国的にも先進的な取組であり、地方でより高度ながん手術を身体的負担や経済的負担を軽減させながら実施できるものとして期待されている。令和6年3月末時点で外科11件、婦人科4件の計15件の実績。また、この取組はNHKの全国放送でも取り上げられ、患者サービスのみならず、地方病院における若手医師の確保や技術力向上といった効果も紹介されている。

7) 成果を活用した地域振興の推進

① 鶴岡カンファレンスの2023(ハイブリッド方式)の開催

- ・実施日：令和5年9月28～30日
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ・テーマ：Roles of epigenetic factors in cancer
- ・研究発表：on-site 20名(米国7名、カナダ1名、国内12名)
on-line 3名(米国3名)
- ・参加者：実人数98名、述べ259名 (on-site94名、on-line165名)

② 講演会の開催

- ・実施日：令和6年2月10日

- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ・テーマ：がんとの向き合い方
- ・講師：日本対がん協会 会長 垣添 忠生 氏
- ・参加者：234名（on-site169名、on-line65名）

③ 鶴岡市立荘内病院・国立がん研究センター東病院連携協定3周年記念

「市民公開講座」の開催

- ・実施日：令和6年3月23日
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ・テーマ：鶴岡の医療が変わる「国立がん研究センター東病院と切り拓く未来のがん医療」
- ・講師：連携協定の概要：荘内病院院長 鈴木 聡 氏
 荘内病院の「がん相談外来について」：東病院 全田 貞幹 氏
 病院間の連携について：東病院看護部長 栗原 美穂 氏
 遠隔アシスト手術について：東病院 塚田 祐一郎 氏
 未来に向けたメッセージ：東病院長 大津 敦 氏
- ・参加者 209名

④ 第9回NCC-TMCセミナーの開催

- ・実施日：令和5年6月21日
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ・テーマ：非小細胞肺癌における発がん分子機構の解明
- ・講師：Beth Israrel Deaconess Medical center 小林 進 氏
- ・参加者：20名

⑤ 第10回NCC-TMCセミナーの開催

- ・実施日：令和5年7月3日
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ・テーマ：代謝経路に着目した白血病幹細胞脆弱性の探索
- ・講師：ペイラー医科大学分子人類遺伝学部教授 中田 大介 氏
- ・参加者：22名

⑥ 第11回NCC-TMCセミナーの開催

- ・実施日：令和5年7月12日
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ・テーマ：アカデミア研究シーズの産業化に向けた様々な取り組み
- ・講師：京都大学イノベーションキャピタル(株) 投資第二部長 上野 博之 氏
- ・参加者：20名

8) 慶應先端研特別研修生の受入れ

平成29年度から慶應先端研特別研修生を受入れ、「将来、博士号をとって世界的な研究者になりたい」という大きな夢を持った高校生を全面的に支援。令和5年度は、酒田東高校1年生を受入れ、ファブリー病に関する新規治療法確立の研究について支援した。

※高校生バイオサミット(8月21～23日)で研究発表し審査員特別賞を受賞。

3-2 成長型中小企業等研究開発支援事業

中小企業等が大学等と連携し、事業化に向けた研究開発を国が支援する成長型中小企業等研究開発支援事業補助金を活用し、研究開発及び事業化を図る地域企業、研究機関と共同体を構成し、事業管理機関として研究開発の推進を支援した。

共同体：インセムズテクノロジーズ(株)、(株)飯塚製作所、慶應義塾大学

テーマ：統合シースレスキャピラリー電気泳動－質量分析システムの開発

研究内容：Bolt-on 型キャピラリー電気泳動システムのプロトタイプを完成させた。この開発においては、筐体、電流制御部、空気圧制御部、配管部分の工夫により小型軽量化と制御部の可搬性を達成した。

研究期間：令和4年度～令和6年度

補助金額：37,900千円（令和5年度）

4 伝統工芸技術伝承・活用促進支援事業

4-1 伝統工芸技術保存事業

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援した。

4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業

*菓子組合員の高齢化等もあり「鶴岡お菓子まつり」の開催には至らなかった。

II 収益事業

1 施設管理運営事業

指定管理者として利用者の利便性と窓口サービスの向上等を心がけ、施設の効率的な管理運営を行った。

○庄内産業振興センター施設利用状況（マリカ西館：市民ホール等、マリカ東館：研修室等）

施設別 月別	マリカ西館				マリカ東館						合計
	ホール	大会議室	小会議室1	小会議室2	展示室	研修室1	研修室2	研修室3	研修室4	和室	
4月	2	1	0	0	1	14	9	2	13	1	43
5月	1	2	1	0	1	12	8	3	10	0	38
6月	2	2	3	0	2	19	14	4	20	1	67
7月	1	2	3	0	1	13	21	3	21	2	67
8月	2	3	2	0	1	11	16	0	11	0	46
9月	1	5	3	0	3	23	21	4	14	1	75
10月	2	6	3	0	1	17	20	3	11	0	63
11月	1	4	1	0	3	25	21	5	11	1	72
12月	1	5	0	0	0	9	21	4	12	1	53
1月	2	3	3	0	1	9	14	5	14	2	53
2月	4	7	5	0	4	21	18	9	16	6	90
3月	0	4	1	0	0	12	15	7	20	2	61
合計	19	44	25	0	18	185	198	49	173	17	728

III 法人運営事業

1 理事会・評議員会の開催状況

公益財団法人庄内地域産業振興センター定款第19条及び第37条に基づき、理事長が招集又は決議事項を提案した理事会及び評議員会は次のとおりであり、それぞれ承認を得た。

- | | | | |
|-----------|-----------|---------------|---------------------------|
| 1) 理事会 | 第1回定時理事会 | 議第1号 | 令和4年度 事業報告及び収支決算の承認について |
| | 令和5年5月24日 | 議第2号 | 評議員会へ提出する理事候補者名簿について |
| | 出席理事 6名 | 議第3号 | 評議員会へ提出する監事候補者名簿について |
| | 出席監事 2名 | 議第4号 | 令和5年度 定時評議員会の招集について |
| | 第2回定時理事会 | 議第1号 | 令和6年度 事業計画書及び収支予算書の承認について |
| | 令和6年3月25日 | 議第2号 | 給与規程の一部改正について |
| | 出席理事 5名 | 議第3号 | 評議員会へ提出する理事候補者名簿について |
| | 第1回臨時理事会 | 議第1号 | 理事長及び常務理事の選定について |
| | 令和5年6月22日 | | 決議の省略 |
| | 第2回臨時理事会 | 議第1号 | 評議員会へ提出する評議員候補者名簿について |
| | 令和5年8月4日 | | 決議の省略 |
| | 第3回臨時理事会 | 議第1号 | 就業規程の一部改正について |
| 令和5年10月3日 | 議第2号 | 給与規程の一部改正について | |
| | | 決議の省略 | |
| 2) 評議員会 | 定時評議員会 | 議第1号 | 令和4年度 事業報告について |
| | 令和5年6月22日 | 議第2号 | 令和4年度 収支決算の承認について |
| | 出席評議員 6名 | 議第3号 | 令和5年度 事業計画書及び収支予算書の報告について |
| | 出席理事 5名 | 議第4号 | 任期満了に伴う理事の選任について |
| | 出席監事 1名 | 議第5号 | 監事の選任について |
| | 第1回臨時評議員会 | 議第1号 | 評議員の選任について |
| | 令和5年4月26日 | | 決議の省略 |
| | 第2回臨時評議員会 | 議第1号 | 評議員の選任について |
| | 令和5年8月31日 | | 決議の省略 |
| | 3) 監事監査 | 令和5年5月17日 | 令和4年度 事業報告書・決算報告書の監査業務 |

2 評議員及び理事・監事の異動

<評議員>

- ・就任 令和5年 4月 太田 道也 (鶴岡高専校長)
- 令和5年 8月 海藤喜久男 (庄内たがわ農協組合長)
- ・辞任 令和5年 7月 太田 政士 (前 庄内たがわ農協組合長)

<理事>

- ・就任(改選) 令和5年 6月 皆川 治 (鶴岡市長)
- 村上 良一
- 高橋 健彦 (鶴岡商工会議所専務)
- 池田ゆり子 (出羽商工会事務局長)

近藤 司 (庄内銀行執行役員)
 (新任) 内山 潔 (鶴岡高専地域連携センター長)

<監事>

- ・就任 令和5年 6月 伊藤 晃一 (鶴岡信用金庫常勤理事)
- ・辞任 令和5年 6月 根上 義孝 (鶴岡信用金庫常勤監事)

3 組織・職員体制 (令和6年3月31日現在)

常勤役員(常務理事) 1名、職員 20名、人材派遣 2名 計 23名

<組織図>

